

あらゆる日本語サービス・ニーズにお応えします

SAS アソシエーツは、お客様が「安心して任せられるサービス」を提供いたします。

目まぐるしく変化するビジネス環境に対応するには、正確に翻訳された文書が不可欠です。「言葉の壁」という文言自体、使い古された印象を与えますが、今日の日本企業をとりまく環境において、そのような壁がまったく存在しないというには程遠い現状です。インターネットで機械翻訳ツールを簡単に使用することが出来る現在においても、日本語の特殊性から、より正確でクオリティの高い翻訳が求められていることに変わりありません。

弊社は米国ワシントンD.C.に拠点を置き、国際訴訟や海外当局の調査に関連するe-ディスカバリー（電子情報開示）の分野において、日本のお客様と海外法律事務所との言葉の壁を無くすべく、翻訳・通訳等の包括的な日本語のソリューション・サービスを提供いたします。

日本語⇄英語翻訳においては、単に言葉を置き換えるだけでなく、文書の内容、背景、微妙なニュアンスなど、原文の書き手が伝えようとしている内容に、細心の注意を払いつつ、クオリティの高い翻訳のほか、ターゲットとする市場に適したコピーライティング・サービスも提供しております。

法律分野

SASアソシエーツは、日本企業をめぐる多種多様な事案において、お客様と外国法律事務所間のスムーズなコミュニケーションをサポートいたします。弊社では、法律分野のサポートとして下記サービスを提供しています。

- ✓ e-ディスカバリー・サポート
- ✓ 翻訳
- ✓ 通訳

マーケティング分野

北米におけるマーケティング調査や企業・業界調査を、日本語もしくは英語で、ご提供します。

- ✓ 市場拡張マーケティング
- ✓ マーケット・リサーチ
- ✓ ターゲット・カンパニー・リサーチ
- ✓ クリエイティブ・ライティング



SASサービス: 法律分野



e-ディスカバリー・サポート

- ▶ ドキュメント・レビュー・プロジェクトの開始前に、担当法律事務所の指示のもと、全体的なプロジェクトの必要日数・人員・コストの想定などを、総文書数と事案内容をもとに査定いたします。
- ▶ ドキュメント・レビューのプラットフォームで使用する、キーワードやコーディングに関する助言をいたします。
- ▶ 正確で素早いドキュメント・レビューを行います。
- ▶ ドキュメント・レビュープロセスにおいて絞込まれた文書を、内容に応じて優先順位をつけ、関係者が共有できるサマリーを作成します。
- ▶ 弁護士-依頼人間の秘匿特権 (Attorney-client privilege) がかかる文書に関するプリビレッジ・レビューを行います。
- ▶ 日本語ドキュメント・レビュー・マネージメント
 - レビュー人員のトレーニング、マネージメントを法律事務所の監督の下、実施します。
 - 第一次レビューを終えた文書のクオリティ・コントロールを実施し、パフォーマンスが劣るレビューアーを、早期に判別し、事案に不要な文書、もしくは重要文書がe-ディスカバリーの段階で抜け落ちるリスクを最小限に抑えます。

翻訳

- ▶ レビュー過程を経て、選ばれた文書の翻訳を実施します。
- ▶ 外部翻訳会社に委託という形での翻訳ではなく、高い日本語・英語能力および翻訳経験をもつ人員のみで、翻訳作業を担当します。
- ▶ レベルの高い翻訳をすることで、多くの法務関連のプロジェクトで実際に行われている「翻訳のやり直し」にかかるコスト削減する事ができます。
- ▶ 弊社が提供する翻訳はすべて二つの段階 — すなわち翻訳から、正確さを確認するための校正プロセス — を経てクライアント企業、および担当法律事務所に提供されます。このため弊社が作成する翻訳文書は関連当局提出や社外配布に問題のない、いわゆる”Production Ready”の状態を提供されます。

通訳

- ▶ 弁護士・クライアント間のミーティング、海外当局による関係者インタビュー、デポジション等でのウィスパリング、逐次、同時通訳を提供します。

SASサービス: マーケティング分野

市場拡張マーケティング

- ▶ ウェブサイトやマーケティング資料、社内・社外文書等の翻訳を実施します。ターゲットとする市場に適切な英語コンテンツを作成します。
- ▶ 社外ミーティング、ビジネス交渉、アテンド等の様々なビジネスシーンでの通訳サービスを提供します。
- ▶ 北米進出に際する提携先企業の調査やデューデリジェンスを実施します。
- ▶ ジョイント・ベンチャー設立までの実務的アシスタント、事業内容によっては、北米のベンチャー・キャピタリストへの紹介をいたします。



マーケット・リサーチ

- ▶ 商品ニーズに応じたフォーカス・グループを実施、データ分析及びレポートを日本語でご提供します。
- ▶ 業界調査に加えて、お客さまの商品の新市場でどこまで伸びるか、進出する際のメリット・デメリットなどの多角的な調査を実施します。
- ▶ 各種リサーチ結果の分析・総括、また戦略についてのコンサルティングを提供します。
- ▶ 北米におけるトレードショーで使用するブース・資料の作成の他、参加に必要な手続きを代行します。

ターゲットカンパニー・リサーチ

- ▶ 特定企業、業界に関する動向調査及び精査を行います。公表されているデータ、若しくは案件によっては、特定企業の顧客に対する聞き込み調査なども実施します。

クリエイティブ・ライティング

- ▶ ターゲットとする市場・デモグラフィーに適切な表現を使った文章を作成します。日本語を単純に変換するだけの翻訳にとどまらず、訴求力の高いコピーライティングを提供します。

SASスタッフ



Satoko Suki Harada 原田さと子

suki@sasadc.com

京都生まれ。5歳で渡米、シカゴの現地校と補習校で学んだ後に、日本でも教育を受け、日々の生活の中で自然に二つの言語と文化を習得、完全に身に付ける。これは、後に彼女が「完璧な日英バイリンガル」として活動する礎となる。

ニューヨーク州立大学バッファロー校にて英文学を専攻。卒業後、著名な法律事務所であるホジソン・ロス LLPで不動産関係中心とした会社法・証券法専門分野の専属セクレタリーとして働く。また、日本においてもフリーランス翻訳者としてビジネス関連文書、書籍の翻訳を経験。法律と言語に対する強い関心から、ボルチモア法科大学院に進学。

在学中ボルチモア市巡回裁判所裁判官であったジョン・プレバス氏直属のインターン及びボルチモア市法務部において事務職を経験。法科大学院では、模擬法廷プログラムの執行委員会副会長及び学内刊行物である「ボルチモア大学法科フォーラム」の時事問題専門編集員を務める。また、最終学期には、「学生弁護士」として移民の権利審判に臨み、ボルチモア移民裁判所においてクライアントの難民認定取得に貢献。

2011年、メリーランド州で弁護士資格取得。現在まで日本企業の反トラスト法事案に携わり、自動車部品メーカーが当局の調査対象となった案件においてドキュメント・レビューと翻訳、さらに当局に提出される証拠文書の翻訳文書の構成チェックに携わる。また、弁護士と依頼人間で行われた数々の交渉・インタビューの通訳も務める。

ボルチモア法科大学院卒業(J.D.)、メリーランド州弁護士。

SASスタッフ



Ayumi T. Somers サマーズ・アユミ

ayumi@sasadc.com

大学在学中から医薬・教育・技術・IT分野の国際会議や企業内の通訳に従事。セゾングループが招聘した、日本各地の遊園地に設置される大型アミューズメント施設建築の大型国際プロジェクト（英・加・米・日）に参加、建築現場で4年間過ごす。

P&G、日本ウエルカム(GlaxoSmithKline)で社長補佐のほか1999年よりXebex America, Inc.社長として、主に北米のIT、ソフトウェア、ワイヤレス、流通、ネットワーク機器分野における投資案件発掘及び市場調査を担当。日米双方のクライアントに、市場調査サービスを提供する。北米メディア、ベンチャーキャピタルとの強い人脈を活かし、アジアマーケット進出を目指す企業に向けた戦略提案の総括業務に携わる

代議士、米上院・下院議員、大手企業、米国弁護士事務所等のクライアントを中心に企業視察、商談、デポジション、民事訴訟、証人喚問における通訳及び付随する翻訳業務に従事。

特許侵害訴訟ならびに近年増加する米国司法当局の、日本企業を対象にした反トラスト法違反に関連する連邦調査のため実施されるe-ディスカバリーでのサポート業務に従事。豊富なドキュメント・レビュー経験を有し、当局向け提出文書の翻訳のみならず、文書管理及び証人尋問、デポジションの通訳として、多岐にわたる分野における訴訟案件に携わる。

事案内容をドキュメント・レビューの段階から確実に把握することで正確且つスピーディーな通訳を行い、クライアント及びその弁護人のみならず、海外当局からも高い評価を得る。

神戸大学法学部卒、ウィリアム・アンド・メアリー大学（バージニア州）大学院経営修士課程修了 (M.B.A.)

よくあるご質問



1. 米国における日本語ドキュメント・レビューの人材は、一般的にどのように集められているのですか？

法律に特化した人材派遣会社から、プロジェクト毎に、短期契約の弁護士の募集をして、法律事務所に派遣、もしくはディスカバリーを専門とする業者にプロジェクト全体を任せる二通りの方法に分けられます。いずれの場合も、日本語を使える弁護士の応募を人材募集サイトやオンライン新聞広告などで募りますが、現状では、日本語読解がネイティブレベルで出来る弁護士の数は極端に少ないため、翻訳者も同時に集められることとなります。

2. すでに日本語レビュー・プロジェクトを米国で開始しています。SASアソシエーツはどのような形でサポートできますか？

弊社はすでに実施されているレビュー・プロジェクトにおいても、様々な サービスを提供いたします。レビューのコーディングが正確に行われているかの確認作業（クオリティ・コントロール）のほか、担当弁護士に、いわゆる“Hot”ドキュメントのサマリーを提供します。これにより、不要に翻訳を実施する文書数が減らすことが可能となり、全体的なコスト削減に繋がります。また、弊社は、翻訳が必要となる文書だけを抽出し、短期間で高品質な翻訳を提供いたします。

3. ドキュメント・レビューは日本国内で行っています。SASアソシエーツはどのような対応ができますか？

弊社は、日本国内において一次レビューが終了している文書の更なる振り分け、そしてサマリーを英文で作成することで、国外に持ち出してよい文書及び事案に関連する文書を、適切に抽出するサービスを提供します。

4. ウェブサイトのリニューアルにあたり、マーケティング資料の刷新も考えています。SASアソシエーツはこのようなニーズに対してどのようなサービスを提供していますか？

SASアソシエーツでは日本語のウェブサイトや英語に直す際のコンテンツの翻訳を、日本語から英語に置き換えるだけでなく、お客様の商品・サービスの特性や、ターゲット・マーケットに見合った表現で、コンテンツ作成をいたします。弊社のコピーライティング・サービスには、英文キャッチフレーズの作成も含まれます。

SAS Language Associates, LLC
1025 Connecticut Ave. N.W., Ste. 1000
Washington, D.C. 20036

ご質問、お問い合わせは

Tel: (301) 202-4850

Email: info@sasadc.com

or visit: www.sasadc.com

